

山形県女性の活躍応援連携推進事業

【事業実施主体】

山形県

【連携団体】

- 一般社団法人山形県経営者協会
- 日本労働組合総連合会山形県連合会
- 山形労働局
- 山形県市長会
- 山形県町村会
- 公益財団法人山形県生涯学習文化財団
- 特定非営利活動法人やまがた育児サークルランド

【目的】

企業で働く女性、これから働こうとする女性、起業しようとする女性等さまざまな状況にある女性及び、企業経営者に対し、本事業ならびに県単独事業との協働実施により、それぞれの取組みが前進するよう総合的に支援し、女性活躍の促進を図る。

【主な取組】

- 1 女性活躍推進シンポジウムの実施
- 2 女性の活躍促進に向けた企業実態調査
- 3 働く女性応援セミナーの開催
- 4 6次産業化女性起業応援セミナー&ビジネス相談会
- 5 女性活躍推進連携会議の開催

事業実施概要

1 女性活躍推進シンポジウム

①事業目的

「女性の活躍推進」が企業の経営戦略であることの理解を深め、女性をはじめ多様な人材が活躍できる職場環境づくりを推進する

②実施日 平成26年11月27日(水) 山形グランドホテル

③参加対象 県内企業経営者、人事担当者、女性社員、行政担当者 など

④内 容

○基調講演

テーマ 「女性の力で業績向上！」

講 師 内閣府少子化危機突破タスクフォース政策推進チームリーダー 渥美由喜氏

○事例報告・パネルディスカッション

・松文産業株式会社

鶴岡工場

・山形信用金庫

コーディネーター

渥美由喜氏

○ワールドカフェ方式による

ワークショップ



事業実施概要

2 女性の活躍推進に向けた企業実態調査

①事業目的

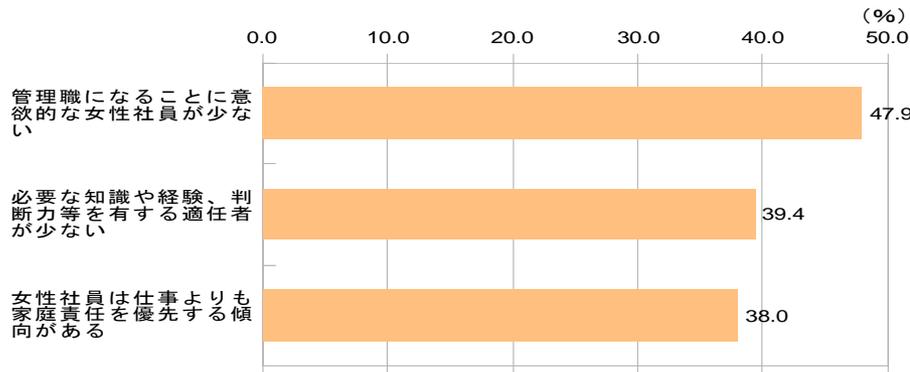
女性の活躍促進やその前提となるワーク・ライフ・バランスの取組み実態を把握し、企業で取組むにあたっての阻害要因や優良取組み事例、効果的なインセンティブ等について、調査を行い、その調査結果を翌年度の施策に反映させる。

②調査方法

アンケート調査票を用いた1次調査(71社)とヒアリングによる2次調査(48社)より実施

③調査結果抜粋

<女性の管理職を登用する上での課題>



<行政に期待する取組み>



事業実施概要

3 働きたい女性のチャレンジ応援セミナー

①事業目的

出産・子育て等により、一旦職を離れた女性の再就職を応援するため、就労環境の整備や子育て支援の活用などを学ぶセミナーを開催

②実施日 平成26年9月22日(月) 山形テルサ

③参加対象 市町村子育て支援所管職員、これから働こうとする女性 等

④内 容 基調講和 「仕事と子育ての両立を目指して」
講 師 山形大学男女共同参画推進室 准教授 木村松子氏

4 6次産業化女性起業応援セミナー&ビジネス相談会

①事業目的

本県の基幹産業である農業分野での女性の活躍を推進するため、6次産業化の実践事例紹介と専門家へのビジネス相談により、農業を起点とした女性のビジネスの創出の契機とする。

②実施日 平成26年7月23日(水) 村山市甌葉(しょうよう)プラザ

③内 容

○実践事例紹介

○ビジネス相談会

- ・6次産業化プランナーによるアドバイス
- ・食品加工開発に関する相談
- ・食品の営業許可に関する相談
- ・各種支援事業の相談



事業効果

企業における女性活躍を推進するシンポジウムでは、「企業の業績向上と女性活躍、働きやすい職場づくりがすべて関連していることを実感できた」という感想がよせられるなど、女性活躍推進の取組みの必要性やその効果等の理解につながった。

本事業による企業実態調査により、女性の活躍推進に向けた課題として、管理職になることに消極的な女性の意識やその意識の前提となっている家庭や企業での役割分担意識、企業側として女性人材の育成が不十分等の実態と課題が明らかになり、平成27年度の施策や取組む企業に対する新たな支援策につなげることができた。

今後の課題

あらゆる分野における女性の活躍を推進するためには、県民各層への意識改革の重要性が明確になった。県民全体、企業経営者及び管理職、女性職員、若手職員といった対象を明確にし、各層のニーズに合った意識改革に資する施策の展開が必要である。

また、本事業による企業実態調査により、厳しい経営環境にある中小企業においては、長期的な視野での人材育成が難しい状況が明らかになった。本県の大多数を占める中小企業において、女性活躍を推進するためには、行政が企業の人材育成の支援を行うことも必要である。